

## 立鉄中付第2号線 工事発注の経緯

令和6年3月6日  
環境建設委員会報告資料4  
まちづくり部工事課

### 【立鉄中付第2号線擁壁築造工事（斜路撤去・新設工事）】

年度	回数	告示日	結果		主な不調理由	対応策
平成30年度	1回目	H30.5.7	不調	2者辞退 1者不参加	・技術者の配置が困難であること ・鋼矢板を打設する大型車両の搬入が困難であること	・地域要件を「市内本店」から「都内本店、支店又は営業所」へ拡大し、2回目を実施する
	2回目	H30.6.11	不調	3者辞退 1者無効	・JR中央線沿線での工事のため地盤沈下や陥没の予防対策等に必要以上に経費が掛かること	・事業スケジュールの見直し及び修正設計を実施し、3回目を実施する
	3回目	H30.11.12	不調	3者辞退	・鋼矢板等の大型車両による材料搬入が困難であること	・鋼矢板の打設方法を見直し、4回目を実施する
令和2年度	4回目	R2.5.25	不調	3者辞退	・技術者の配置が困難であること ・鋼矢板を打設する大型車両の搬入が困難であること	・50tクレーンを25tクレーンに小型化し、5回目を実施する
	5回目	R2.10.19	不調	2者辞退	・技術者の配置が困難であること ・施工困難な工事であるため他の工事を優先したい	・5回の入札不調を受け、方針の見直しの検討を行う

【立鉄中付第2号線橋りょう架設及び道路築造工事】

年度	回数	告示	結果		主な不調理由	対応策
令和5年度 (一括発注)	1回目	R5.4.17	中止	参加者0	・入札参加者が1者未満のため中止	・PCけた登録事業者へ事前に周知を行い、2回目を実施する
	2回目	R5.5.8	不調	1者辞退	・技術者の配置が困難であること ・現場条件が良くないこと	・PCけた登録事業者全者へ見積り等を実施し、分離発注であれば受注の可能性が高まるとの意見を受け、分離発注を実施する

【立鉄中付第2号線橋りょう架設工事・道路築造及び橋りょう付属物設置等工事】

年度	回数	告示	結果	参加者数*1	主な不調理由	対応策
令和5年度 (分離発注)	1回目	R6.1.22	中止	(橋) 複数 (道) 0	・入札参加者が1者未満のため中止	・PCけた登録事業者へ事前に周知を行い、2回目を実施する
	2回目	R6.2.5	中止	(橋) 複数 (道) 0	・入札参加者が1者未満のため中止	・種目の変更及びPCけた登録事業者へ事前に周知を行い、3回目を実施する
	3回目	R6.2.19	入札中	—	—	・R6.3.21開札予定

備考 \*1：参加者数については、橋りょう架設工事（橋）・道路築造及び橋りょう付属物設置等工事（道）で示す